

Newsletter

FD・SD活動推進委員会

2020
年度

2020年度を
振り返って...



平素よりFD・SD活動にご尽力いただきありがとうございます。年刊誌Newsletter第4号をお届けします。2020年度は、コロナ禍により私たちのFD・SDは危機でした。単に授業方法・スキルの変更を求められるだけでなく、授業や教職員としてのあり方を問い直される体験をされた方も多いと思います。真摯に向き合った甲斐あって、授業改善アンケートでは、大学全体として学生達から高く評価されました。FD・SD活動に関しても、いつもの様には行えませんでした。しかし、アイデアを凝らして、manabaコース見学・公開やオンライン授業報告会、種々の草の根FD・SD活動を展開することで、FD・SD活動の火を絶やさず、むしろ強く灯してまいりました。ひとえに皆さまの知恵と力を合わせた賜物と感謝申し上げます。

2021年度もハイブリッド型の授業が展開されることとなります。本学のFD・SD活動を長年にわたり支えてきた藤澤良行先生が本年度で定年退職となり、心細くもありますが、さらに皆さまのFD・SDが促進され、モチベーションが高まるような活動を推進してまいりたいと思います。ご提案とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2020年度の取り組み

- | | |
|-----|--|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> 学長と“樟蔭”について語る会（4/8）※持ち回り開催 |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> 遠隔授業に関する情報交換“推奨ウィーク”（5/11～5/30） オンライン授業報告会（5/14、5/28） 草の根活動「manabaコース見学」（5/19～3/31） 草の根活動「新任教員のつどい」（5/28） |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> 授業改善のための中間アンケート（6/8～6/27） FDサロン～遠隔授業を実施して～（6/25） |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> 授業改善のためのアンケート（7/13～8/7） |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> 春期FD・SD研修会（8/5）
「遠隔授業の体験から学ぶ授業の可能性」 草の根活動「研究倫理・コンプライアンス研修会を活用したFD・SD」（8/24～9/24） |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> 草の根活動「PROGテストを活用した学生理解」（10/22～11/6） 授業改善のための中間アンケート（10/26～11/7） |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> FDサロン～オンライン授業報告会～（11/26） SDサロン～各種申請に関する手続きについて～（11/30） |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> 草の根活動「教員活動評価に関する説明会を活用したSD」（12/15～12/31） |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> 授業改善のためのアンケート（1/12～2/13） |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> 草の根活動「Teams講習会を活用したFD」（2/7～3/5） 秋期FD・SD研修会（2/18）
「コロナ禍の時代にどう対処するか-ストレスコントロール、ヒントになれば-」 人権研修会（2/25） |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> 草の根活動「教育活動計画書を用いたTP研修会」（3/5） |

研修会等の実施報告

●春期オンライン授業報告会(第1回5/14開催・第2回5/28開催)

急激な変革が求められた2020年度は、授業開始の延期、2020年4月7日の緊急事態宣言と、瞬く間に状況が変わり続ける1年でした。5月に授業が再開されましたが実施方法は対面からオンラインに変更されました。そして、オンライン授業報告会が初めて行われたのは、授業再開してすぐのことです。学生と直接顔を合わせないオンライン授業は、ほとんどの教員が初めての経験で悪戦苦闘が強いられており、課題の共有などが必要とのことで、Zoomを用いた報告会を2回実施しました。報告会は、全体での問題共有に加えて、ブレイクアウトルームの機能を使って少人数で日頃の悩みの相談などが行われました。先が見通せず、報告会ですべての答えが見つかるわけではありませんでしたが、お互いの状況を共有することでその後の授業改善に繋がったのではないのでしょうか。今回の危機的状況に陥ることで、教員間の助け合いや情報共有の重要性に改めて気づかせられる会となりました。

開催日：2020年5月14日(木) 15:00-16:30
2020年5月28日(木) 15:00-16:30
参加者：54名(専任教員：53名、非常勤講師：1名)
場 所：Zoom(オンライン)



●秋期FDサロン「第3回オンライン授業報告会」(11/26開催)

約半年ほどたち、教員、学生ともにオンライン授業に慣れてきましたが、秋期は対面授業やリアルタイムのオンライン授業、さらにはオフタイムのオンデマンド授業など、さまざまな形態での授業実施がありました。対面授業とオンライン授業の混在による課題がみえてきた11月、第3回オンライン授業報告会が開催されました。報告会では、「感染対策をしながらの対面授業でのグループワーク」、「対面授業におけるオンライン授業希望学生への対応」、「Office 365を用いた共同編集の活用」、「実技科目のオンライン授業対応」など、さまざまな制限があるなかで、オンライン授業だけにとらわれず学びの質をどのように上げていくのか、大変有意義な議論が交わされました。今後も、対面やオンラインなどの形態にこだわらず授業改善について気兼ねなく話ができる場を作ってまいります。教職員の資質向上および交流促進へ貢献できれば幸いです。



開催日：2020年11月26日(木) 17:30-19:00
参加者：15名(専任教員：14名、非常勤講師：1名)
場 所：Zoom(オンライン)

●春期FD・SD研修会(8/5開催)

8月5日(水)の春期FD・SD研修会では、『遠隔授業の体験から学ぶ授業の可能性』として、菊田千景先生(健康栄養学科)、越智砂織先生(ライフプランニング学科)、川上正浩先生(心理学科)の3名の先生方に、遠隔授業の実践についてそれぞれ報告頂きました。菊田先生からはmanabaを用いたオンデマンド型講義についてご紹介頂き、越智先生からはZOOMを用いた双方向型講義について、模擬授業を交えつつご説明頂きました。川上先生におかれましては、遠隔授業のヴァリエーションについて、双方向型・オフタイム型を交えたハイブリッド型の講義方法について、また、講義動画の多様な在り方などについてご紹介頂きました。双方向型の講義では、内容やタイムスケジュールを工夫することにより画面越しでも対面以上のクオリティで遠隔授業が実施出来るということ、またオンデマンド型の講義では「繰り返し見れることによる知識の定着と伝達」が学生達の学びの質を向上へと繋がることを、3名の先生方の実践報告から学び得ることができました。

開催日：2020年8月5日(水) 16:20-17:50
参加者：55名(当日参加：35名、録画参加：20名)
場 所：Zoom(オンライン)

●秋期FD・SD研修会(2/18開催)

2020年度の秋期研修会では、コロナウィルスの影響で、教員にとって大きな課題となっている「ハイブリッド型授業の時代にどのように対処するか」について、本学名誉教授であり、職場のメンタルヘルスの第一人者である夏目誠先生をお招きし、お話を伺いました。

まず、最初に、リラックス体操を教わり、心までリラックスをしたあと、コロナストレスについてのお話を伺いました。まず、気づきから・・・そのために、チェックリストにチェックを入れ、それぞれのストレス度を確認しました。コロナ禍では、不安や落ち込み、不眠などは仕方のないこと、それをどのようにして対処していけばよいのかについてお話しくださいました。免疫力をアップさせるために、睡眠を確保すること、そのためには、帰宅後ストレッチをする、ホットミルクを飲む、そして呼吸法をしながら眠りに入るとよいということで、実際にその呼吸法の実習をしてくださいました。

先生のお話は、とても楽しく、笑いや実習を交えながらお話しくださいましたので、あっという間に時間が過ぎていきました。毎日、研究室にこもって気持ちが落ち込んでいましたが、元気が出たように思います。いつ収束するかわからないコロナ禍の中、少しでも不安を解消できるように、今回の研修で教わったことを実践して、次年度に向けて頑張りましょう！

開催日：2020年2月18日(木) 13:00-14:30
参加者：50名(専任教員：49名、非常勤講師：1名)
場 所：G403教室、Zoom(オンライン)



●SDサロン「各種申請に関する手続きについて」(11/30開催)



2020年度第1回SDサロンは、各種申請に関する手続きをテーマに開催しました。特に新任教員にとっては、旅費や個人研究費の申請方法は理解しにくいものです。このサロンでは、新システムの使い方、旅費の申請・精算方法、個人研究費の申請方法などについて、実際にシステムの操作画面を見ながら、企画課の明石様にご説明いただきました。

参加者からは「出張費申請についてご丁寧に説明をしてくださり理解することができました。どのようなときに出張費申請が必要か、様々な場合の方法等がマニュアルになっていると今後スムーズに自己で解決できるのではないかと思います。」などのご意見をちょうだいしました。教職員の事務処理の負担軽減につながる有意義な意見交換ができました。

開催日：2020年11月30日(月) 16:20-17:50
参加者：13名(新任教員：8名、専任教職員：5名)
場 所：Zoom(オンライン)

●春期FDサロン「遠隔授業を実施して～工夫と評価とフィードバック～」(6/25開催)

6月25日(木)の春期FDサロンでは、テーマを『遠隔授業を実施して～工夫と評価とフィードバック～』と題し、オンラインにおける各授業の取り組みや工夫点について交流しました。オンラインにおける授業開始から約1か月が経ち、具体的な授業の様子や課題、そしてオンラインだからこそできるアイデアを、学部・学科を越えて教員同士で共有することができました。また、学生へのフィードバックの方法や期末テストの実施、成績評価など今後の課題についても話し合うことができ、有意義な時間を過ごすことができました。昨年度のサロンとは異なるオンライン上でのやり取りでしたが、5月中に2回行われた研修会「春期オンライン授業報告会」を経て、スムーズかつ和気藹々とした雰囲気の中で、普段だと中々お話できない先生方とも交流する大変貴重な機会となりました。

開催日：2020年6月25日(木) 17:00-18:30
参加者：29名(新任教員：27名、非常勤講師：2名)
場所：Zoom(オンライン)

草の根活動の実施報告

●情報交換 & 研修会『新任教員のつどい』(5/28開催)

2020年度最初の草の根FD活動として、新任教員を中心に情報交換 & 研修会を開催しました。様々なシステム(manabaや樟蔭UNIPAなど)における新任教員ならではの疑問点、各所属学科における魅力的な取り組み、担当授業における悩み相談と悩みの解消方法の提案などについて自由に意見交換しました。オブザーバーとしてFD・SD活動推進委員会のメンバーも参加し、先生方の疑問にお答えしました。

参加者からは「先生方と書面上でなく、顔を見てお話しできてよかった。Zoomの使い方や対応について伺ったことも今後の参考になりました。」などのご意見がありました。コロナ禍で先生同士の交流が途絶えがちでしたが、先生方とのつながりを新たにした草の根FD活動でした。



開催日：2020年5月28日(水) 16:30-17:50
参加者：17名(新任教員：8名、専任教員：9名)
場所：Zoom(オンライン)

藤澤協力委員からのメッセージ

多くの変革が往々にしてそうであるように、2020年度は新型コロナウイルス(COVID-19)という「外圧」により、大学教育の変革が余儀なくされた。Zoomによる同時双方向の遠隔(来年度からはMicrosoft Teamsだとか)、オンデマンドでの授業動画の作成+教材の配備などをこの一年で一気に経験してしまった。自分が授業動画を作成し配信するとは夢にも思わなかった。長い間行ってきた授業の見直しを迫られ、大いに反省した。自分がどういう授業をしたいのかを考える、いわば「一人FD」をすべての教員は今年経験したのだと思う。ということは、この個別の動きをいかに組織化していくかが今後のFDの課題となるはず。

オンラインやオンデマンドで対面と同じような成果を期待するのはそもそも誤解かもしれない。これの強みを見極め、個々の教員の創意工夫をFDとして共有すれば、対面授業との相乗効果が生まれる。足し算ではなく掛け算である。

教職員と学生の「新しい学びの共同体」が出現することを切に願う。でも無理は禁物。皆さまのWell-being が何より大切ゆえ。退場する教員から心よりエールを。

110件

草の根FD活動「manabaコース見学」の申込見学数

●遠隔授業が行われた今年度、対面での授業見学・公開に代わり実施した「manabaコース見学」は、参加申込み数：のべ110件（実数：61名）となりました。皆さま積極的なご参加ありがとうございました。

100% / 100%

FD・SD研修会満足度（春期/秋期）

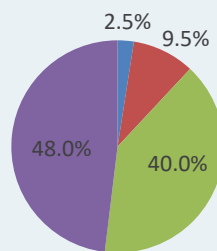
●今年度も春期・秋期で開催した研修会には多数の先生方にご出席いただき、大変ご好評をいただきました。研修会のアンケートでいただく先生方からのご意見を参考に、本学FD・SD活動を活性化し、皆さまに満足いただけるような研修会を検討致します！

88.0% / 90.4%

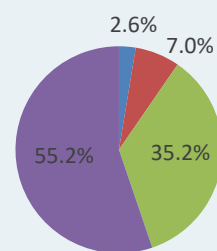
授業改善のためのアンケート 満足度（春期/秋期）

●授業に対する満足度に関する設問（設問8）に約9割の学生が「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答しました。他も、学生の授業外学習時間に関する自己評価（設問6）以外の、授業に関する設問において高評価が得られました。

授業に対する満足度（設問8）



2020春（回答者数：のべ8,171名）



2020秋（回答者数：のべ7,298名）

■ 当てはまる ■ どちらかといえば当てはまる ■ どちらかといえば当てはまらない ■ 当てはまらない

54.5%

FDポイント基準以上取得者数（全体99名中54名）

●FD活動への自主的、積極的な参加を促進することを目的として、専任は単年度に7ポイント以上を目安に、新任専任教員は9ポイント以上を取得することを基準としております。今年度基準以上のポイントを取得された方は前年度の33%から増加しました。

41ポイント

FDポイント最高取得ポイント数

●基準以上FDポイントを取得された先生方へは生協で使用できる金券を贈呈しますが、さらに単年度で20ポイント以上取得した先生へは、年度初回の教授会にて学長から特別に顕彰されます。今年度は3名の先生方が顕彰されることになりました！

●より多くの教職員がFD・SD活動に積極的に参加できるよう、FD・SD活動に関する情報や考えを共有できるツールとして「FD・SDメーリングリスト」を活用しております。

《FD・SD活動推進委員会へのご意見・ご連絡》
fd-sd@osaka-shoin.ac.jp へ送信してください

●「FD・SD活動推進委員会で取り上げてほしい」等、サロンや研修会等のリクエストがありましたら、是非ご連絡ください。皆さまの積極的なFD・SD活動への参加を期待しております！

7件

草の根FD・SD活動件数

●草の根FD・SD活動件数は前年度の4件より増加しました。今年度も本委員会では様々な取り組みを企画してまいります！皆さまからの提案や、皆さまが日々行なっているFD・SD活動の申し出もお待ちしております。